

わけもん ぎばっちょっぴ

未来に届け 第18回

問 今度はどこのスゲ〜とこを見つけてきたと…。どこねよ…。早よう教えてよ…。どこがスゲ〜とこか教えてくれないよ…。期待しちよるよ!!

答 今回は、高鍋警察署少年柔道クラブを紹介するね〜。柔道と言えば県内出身で、オリンピックの監督でも知られている井上康生さんは有名じゃけんどん、高鍋で将来有望な選手達を育てているクラブなつよ…。すげ〜じゃる。今までに各大会で優秀な成績を残しちよるごつあるよ。



高鍋警察署少年柔道クラブ

2011年11月に立ち上げたクラブも昨年11月で10年目を迎えました。

立ち上げのきっかけは、高鍋警察署内にはなかった青少年健全育成のための柔道教室を、当時高鍋署に在籍されていた黒木正文先生の呼びかけです。練習生を募るために、急遽子どもたちを募集しました。人員の確保には小学校の運動会等で運動神経の良さそうな子に声をかけ、なんとか1年目にして20名弱の子どもで活動を開始致しました。

当時は私塾の道場が県内の大会を席卷する中、1年目から県大会で活躍し、宮崎県を代表して九州大会に出場する選手も輩出するほど、優秀な子どもたちの活躍に、指導者ながら心躍りました。

その後も子どもたちは毎年、県大会等で活躍し、九州大会出場の常連道場のひとつとして認識されました。

3月に開催されたUMKスポーツフェスタの県大会にて、新チーム団体戦で準優勝に輝きました。県の団体戦準優勝は、立ち上げ以来、初の快挙です。

我が道場の考えは、柔道を通して礼節や仲間を敬う心、そして練習によって培われる強い身体と心を育てる事です。礼儀正しく、一生懸命練習す

れば、身体も心も成長し、いつしか柔道も強くなります。

県大会等で活躍できる選手が多いのは、決して大人が子どもに押し付ける「勝利至上主義」ではなく、楽しく練習しながら自然と強く逞しい子どもたちに育てている証なのではと思っております。

ここ数年、コロナ禍の影響で、高鍋警察署の武道場での練習が出来ず、現在は高鍋東中の武道場にて月・水・金の18時30分から練習をしています。

「精力善用」「自他共栄」元気で逞しく、気持ちの優しい子どもたちに育てます。絶賛部員募集中、いつでも見学大歓迎です。一緒に柔道を楽しみませんか!

高鍋警察署少年柔道クラブ
代表 友草 清一

編集後記

3月の定例議会が3月3日から3月22日までの20日間行われました。

町長の施政方針として10項目の達成すべき目標が具体的に提示され、その中で優先順位を付けた令和4年度的一般会計予算99億9402万2千円が提案されました。

長引くコロナ禍の中で経済が疲弊し、財政的にも苦しい中で、予算編成においては、町長はじめ職員の皆様も大変な思いをされたことと思います。

だからこそ私達議員はそれぞれの委員会審査の中で、町民の皆様に取り添った予算になっているか等、20日間という長い期間でしっかりと審査してまいりました。

どんどん姿を変え、いつまで続くか先が見えないコロナウイルスに対し、これからもしっかりと向き合いながら、町民みんなで力を合わせて頑張っていきたいと思います。

(永友良和・記)

(表紙写真)

緊張感が伝わってくる

東小学校入学式